



各位

ENEOS株式会社

「東京都バイオ燃料活用における事業化促進支援事業」に採択されました ～SAFの活用により東京都の脱炭素化を推進します～

当社（社長：山口 敦治）は、東京都が公募した環境負荷の少ないバイオ燃料を活用した車両・船舶・航空機等の商用化・実装化に向けた事業への取組みを支援する「バイオ燃料活用における事業化促進支援事業」に採択されましたので、お知らせいたします。

今般採択された取組みは、羽田空港での持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）の供給および活用を企画しており、東京都の支援を活用して、全日本空輸株式会社（本社：東京都港区）等にSAFの供給を予定するものです。

また、ENEOSは、旅行代理店と共に教育機関へのSAF学習プログラムおよびSAF修学旅行の提供、東京都民へのSAFツアーの提供を行う取組みで、SAFの啓発に貢献します。

当社は、グループの長期ビジョンにおいて、「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立に向け挑戦することを掲げています。その一環として、SAFの原料調達から自社製造および販売に至るまでの一貫体制^{※1}の構築を進めています。今後、東京都の助成を受け、国内におけるSAF等のバイオ燃料のサプライチェーンを早期に構築すると共に、東京都が掲げるゼロエミッション東京の実現に貢献して参ります。

東京都プレスリリース：[バイオディーゼル・SAF活用 事業者決定 | 東京都 \(tokyo.lg.jp\)](https://www.tokyo.lg.jp/press/20240819_01.html)

東京都環境公社プレスリリース：[bio_press_R60819.pdf \(tokyo-co2down.jp\)](https://www.tokyo-co2down.jp/bio_press_R60819.pdf)

※1：ENEOS和歌山製造所にてSAF製造を検討しており、国内空港へのSAF納入に向けた取組みを進めています。

以上